

平成29年度 文京区立明化小学校 授業改善推進プラン

第2学年

「児童の実態」…関心・意欲・態度、思考・表現、技能、知識・理解等から選んで実態をお書きください。

「指導のめあて」…実態に照らして、身に付けさせたい力を「指導のめあて」にしてください。

「具体的な授業改善の方法」…「指導のめあて」を達成させるための、具体的な授業改善の方法をお書きください。

	児童の実態	指導のめあて	具体的な授業改善の方法	2学期評価	3学期評価
国語	<p>○自分の考えを進んで発表できる児童がいる一方、発表することが苦手な児童もいる。</p> <p>○身の回りの出来事や自分の気持ちを文章に書けるようになってきた。しかし、促音や拗音や助詞の使い方、順序に沿って書くことに課題がある児童がいる。</p> <p>○学習した漢字を習得できるように練習を重ねているが、正しく書いたり、文の中で使えることは、まだまだである。</p>	<p>○自分の考えを進んで表現しようとする態度を育てる。</p> <p>○促音や拗音や助詞を正しく使い、事柄の順序に沿って書くことができるようにする。</p> <p>○漢字の読み書きが確実にでき文や文章の中で使うことができるようにする。</p>	<p>○朝の会で日直にスピーチをさせる。自分の考えをノートにまとめてから発表させる。ペアやグループで発表練習をしてから、全体で発表させる。</p> <p>○宿題として、毎週一回以上日記に取り組ませる。授業で文章を書かせるときには、メモ構想、下書き、清書と段階を踏ませる。自分で推敲し、順序が分かる文章が書けるようにする。</p> <p>○漢字を定着させるために、毎日宿題を出し、単元ごとにテストを行う。筆順や、とめ・はね・はらいなどを丁寧に指導し、意識させながら覚えさせる。学期末には学期で習った漢字を全てテストする。</p>		
算数	<p>○算数に対する興味をもち、自分から進んで問題に取り組む児童が多い。</p>	<p>○学習に進んで取り組む態度を育てる。</p>	<p>○児童が興味をもつことができる導入、学習活動を取り入れたり、視覚的に分かりやすいものを掲示したりする。</p>		

	<p>○文章問題の立式の際に、たし算かひき算にするのかで間違える児童が数名いる。</p> <p>○何分前や何分後などの時刻と時間の概念の定着が不十分な児童が数名いる。</p> <p>○繰り上がりのあるたし算・繰り下がりのあるひき算を単元終了時は正確に解けていたが、期末では、間違える児童が数名いた。</p> <p>○単位を変換する問題を苦手とする児童が数名いる。</p>	<p>○文章問題の立式を正確にできるようにする。</p> <p>○時刻と時間の意味を理解し、計算を正しくできるようにする。</p> <p>○筆算の仕方を理解し、正しく計算できるようにする。</p> <p>○単位の関係性を正しく理解し、単位の変換をできるようにする。</p>	<p>○演算決定の理由を問い、立式の仕方を理解させる。問題場面を図へと抽象化し、絵や図で表すことで問題の表す意味を理解させる。</p> <p>○日常生活の中で時刻や時間を考えられるよう、意識的に時計を活用する。</p> <p>○筆算のポイントを毎時間確認することで定着を図る。1年生で学習した繰り上がり、繰り下がりの復習を授業の最初に行う。</p> <p>○単位を変換する問題を多く取り入れる。</p>		
生活	<p>○町の自然や施設、町の人々に関心をもち、たんけんを意欲的に行った。</p> <p>○大半の児童がミニトマトの水やりをきちんと行った。細かいところまで描写したり、気付いたこと、感じたことを書いたりできる児童は半数くらいである。</p>	<p>○探検や観察などの活動を通して、五感を通して多くのことに気付くことができるようにする。また、気付きの質を高め、詳しく書けるようにする。</p>	<p>○カードを書く前に探検、観察の視点を伝える。見つけたもの、気付いたことを発表し合う活動を取り入れ、互いの気付きを深め合える機会を設ける。</p>		
体育	<p>○大半の児童に進んで運動しようという態度が感じられる。よりよく運動できるよう考え工夫すること、協調性をもつことが課題である。</p>	<p>○めあてをもち、そのめあてを達成するための工夫を考えることができるようにする。友達と仲良く協力して運動することの楽しさを実感できるよ</p>	<p>○順番やきまりを守って協力して仲よく運動したり、勝敗を競ったりするなどの態度を毎時間の中で育てる。体育ノートを活用し、めあてを考えさ</p>		

		うにする。	せ、それを達成するためには どうすればいいのか、考えたり、話し合ったりする時間を設ける。		
--	--	-------	-------------------------------------------------	--	--